

つくしのきみいわい

筑紫君磐井の乱 の実像に迫る

2024
(令和6年)

11/30 (土) 13:00~16:15

【開場】12:00~

【場所】アクロス福岡イベントホール
(福岡市中央区天神1丁目1-1)

【定員】600名

参加無料
事前申込不要

● 開会行事……………(13:00~13:15)

○ 基調講演……………(13:15~14:05)

「筑紫君磐井墓 岩戸山古墳の石製表飾と装飾古墳の展開」

宮崎大学名誉教授 柳澤 一男

○ 報告1……………(14:05~14:30)

「筑紫君の古墳と開発」

九州歴史資料館 小嶋 篤

○ トークセッション……………(15:10~16:10)

コーディネーター 朝日新聞社 中村 俊介

九州歴史資料館 松川 博一

○ 報告2……………(14:30~14:55)

「筑紫国造とヤマト王権」

九州歴史資料館 酒井 芳司

パネリスト 柳澤 一男、小嶋 篤、酒井 芳司

久留米市役所 小澤 太郎

● 閉会行事……………(16:10~16:15)



つくしのきみいわい

筑紫君磐井の乱の実像に迫る

2024 (令和6年) **11/30** (土) **13:00~16:15**
【開場】12:00~

およそ1,500年前、福岡に実在し、筑後地方を中心に強大な力を有していた「筑紫君磐井」。彼が築造したと云われる北部九州最大の古墳「岩戸山古墳」。そして彼とヤマト王権が激しく戦った古墳時代最大の内戦「筑紫君磐井の乱」。これらの実像に迫り、磐井の乱が日本の古代国家形成に与えた多大な影響について、最新の研究成果を基に、九州歴史資料館が総力を挙げてお伝えしていきます。



九州歴史資料館 令和6年度

特別展「筑紫君一族史」

開催期間 令和6年10月12日(土)~令和6年12月8日(日)

会場 九州歴史資料館第1・2展示室

開館時間 午前9時30分~午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)

観覧料 一般210円(団体150円)、高大生150円(団体100円)

特別展「筑紫君一族史」開催記念講演会

「継体天皇と筑紫君磐井」 講師: 篠川 賢 (成城大学名誉教授)

日時 令和6年11月3日(日) 13:30~15:30 (13:00受付開始)

会場 九州歴史資料館研修室 (定員: 150名(予約席100席、当日席50席))

申込等 参加費無料・要事前申込

申込方法 電子申請又は往復はがきにて受付(先着順) 詳細は当館HPをご覧ください。

九州歴史資料館古代史研究チャンネル

【筑紫君磐井の乱の実像に迫る!】第7編まで 配信中!



動画の視聴はこちら↓



検索方法は以下の2通り

- ①九州歴史資料館HP ②Youtubeから九州歴史資料館を検索!



講師・パネリスト

宮崎大学名誉教授 柳澤 一男

國學院大學文学部史学科卒。福岡市教育委員会文化課、宮崎大学教育学部教授を経て、現在、同大学名誉教授。著書に『描かれた黄泉の世界・王塚古墳』、『筑紫君磐井と「磐井の乱」岩戸山古墳』、『装飾古墳ガイドブック』(いずれも新泉社)など多数。



講師・パネリスト

九州歴史資料館 小嶋 篤



講師・パネリスト

九州歴史資料館 酒井 芳司



パネリスト

久留米市役所 小澤 太郎



コーディネーター 朝日新聞編集委員 中村 俊介

早稲田大学教育学部地理歴史専修卒。朝日新聞東京本社、西部本社文化部編集委員などを経て現在、大阪本社文化部編集委員。著書に『文化財報道と新聞記者』(吉川弘文館)、『世界遺産』(岩波新書)、『文化財』から『世界遺産』へ(雄山閣)、『遺跡でたどる邪馬台国論争』(同成社)など多数。



コーディネーター 九州歴史資料館学芸調査室長 松川 博一

山口大学大学院人文科学研究科修士課程修了。太宰府市文化ふれあい館、九州国立博物館、福岡県文化財保護課学芸員などを経て現職。著書に『大宰府の政治と軍事』(同成社)、分担執筆に『古代史講義【戦乱篇】』(ちくま新書)、『筑紫と南島』(角川選書)など多数。

